

件 名	県庁周辺の通勤渋滞解消について
受付日	令和7年6月2日
ご意見・ご提案 の概要	毎朝、通勤のために県庁周辺の道路を通ると渋滞しているの、なんとかならないか。県庁周辺の通勤渋滞解消を目的に、以前、時差出勤の社会実験をやっていたが、その時だけ効果があっただけで、それ以降、改善が見られない。 渋滞緩和だけではなく、ワーク・ライフ・バランスの改善にもなるため、時差出勤やフレックスを導入してはどうか。行政が率先してやれば、企業の見本にもなるし、県庁付近で働く人が多いので影響が大きい。
県の考え方	現在、岐阜市内の交通混雑の緩和を図るため、国土交通省により国道21号の高架化を図る工事が進められております。 また、令和3・4年度には、国土交通省が主体となり、時差出勤等により国道21号の渋滞緩和を目的とした社会実験が実施されました。現在は、時差出勤や交通手段の変更など、通勤スタイルの工夫によって交通量の分散を図り、渋滞の緩和を目指す「みちみちすいすいプロジェクト」として継続的に取り組んでおり、岐阜県もこの取組みに参加しております。 なお、岐阜県では、令和7年7月から時差出勤制度を導入したところであり、県庁周辺の渋滞緩和にも効果があるものと考えております。 今後も、「みちみちすいすいプロジェクト」への賛同団体の増加を目指すとともに、県全体で通勤時間帯の分散などによる渋滞緩和に取り組んでまいります。 参考：みちみちすいすいプロジェクト HP https://www.cbr.mlit.go.jp/gifu/cooperation/tdm/
担当課	総務部 人事課 県土整備部 道路建設課